

こすもスマイル



36号

発行/小林市立病院
地域医療連携室



表紙挨拶

事務部長 貴嶋 誠樹



日頃より皆様方には、当院の運営並びに地域連携にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今回は、当院の現状と今後についてご報告させていただきます。

当院は、平成21年9月に現病院へ新築移転してから今年で11年目となりました。昭和23年に国保直診施設として開院して以来半世紀以上にわたり鹿児島大学の派遣施設として運営してまいりました。しかし、新医師臨床制度以降の医師不足（偏在）に加え県外のためでしょうか、新病院への移転直後に内科医師が相次いで減少し、平成22年以降は1病棟を閉鎖し、外科、整形外科、泌尿器科の外科系での運営となり地域の中核病院として機能が損なわれ、経営状況も窮地に追い込まれました。

このような中、医師会や地域住民、行政のご理解とご協力をいただきながら当院の存在意義を明確化し、窮状を乗り切るため、事業管理者を先頭に職員が一丸となって以下のことに取り組んでまいりました。

- | | |
|----------------------------|--|
| ①救急医療や手術、入院医療に特化 | ②外来患者の逆紹介と外来予約制の導入 |
| ③地域医療支援病院の承認 | ④院内保育所の開設 |
| ⑤DMATの設置 | ⑥専門外来の開始（心臓血管外科、小児科、救急科、循環器内科、呼吸器外科、神経内科、産婦人科、糖尿病・内分泌内科） |
| ⑦病棟再開（回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟の導入） | ⑧スタッフの増員 |
| ⑧スタッフの増員 | ⑨DPC対象病院への移行 |

これらの取り組みにより平成22年度にはピーク時の6割まで落ちた収益は、平成27年度には9割まで回復し、最近では横ばいで推移しています。

今後は、ますます進みゆく高齢化、人口減少に対応するため、医療と介護の連携による地域包括ケアシステムの構築は必須です。当院では、総合診療科や救急科など外来部門の再整備を重点的に進め、また、医師不足解消の一翼を担うため医学生や研修医の受入を積極的に行ってまいります。引き続き関係各位のご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

病院の理念

安心、安全で信頼される病院を目指します

【基本方針】

- ◎ 西諸の中核病院として、地域の医療機関と連携し、高度な医療を提供します
- ◎ 職員一丸となって、迅速な対応とチーム医療で、安全な医療を提供します
- ◎ 誠実かつ真摯（しんし）な姿勢で日々研鑽（けんさん）に努め、信頼される質の高い医療を提供します
- ◎ 自治体病院として、平等で心が通い合い、安心できる快適な療養環境を提供します
- ◎ 患者様と家族の満足を目指し、プライバシーの保護をはじめ患者様の権利を尊重します



回復期リハビリテーション病棟

当病棟は、急性期病棟で治療を受けられ病状の安定された患者さんが、リハビリ目的で入棟される病棟になります。入棟できる患者さんは、整形外科及び外科の術後、肺炎、脳血管障害等の方で、各患者さんに応じたリハビリテーション計画で、医師、看護師、看護補助者、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、医療ケースワーカーなどの多職種チームで社会復帰への支援を行っています。

この病棟は、平成25年6月に開設し、今年で6年目になります。昨年1年間で当病棟を利用された患者さんは127名でした。多い年齢層は、75歳以上の患者さんで80%を占めています。また、入棟された患者さんは、動作の制限や筋力低下のある方が多く、私達看護師は看護補助者とのチームで、日常生活動作を生活レベルに獲得できる方法について検討を重ね支援しています。日常生活動作は、起きる・食べる・歩く・トイレ・清潔などが基本になります。例えば、歩行が不安定な時は補助具（歩行器、シルバーカー、杖）車椅子等の利用も必要になる場合もあります。入棟期間中に、補助具を選択し安全に操作できるように見守りを行い支援しています。また、「食べる」動作は、食べ物うまく飲み込めない、食べる動作が出来ない、咀嚼行為が不安定であるなど多くの問題があります。原因を検討し食事形態の工夫やとろみ剤の利用、補助食品、補助具利用等で摂食できるように支援しています。また、食事環境を整える工夫として、ディラウンジを活用し他の患者さんとの会話ができるようにし、食事前の口腔体操も行っています。

カンファレンスの様子



介護を必要とする高齢者が住み慣れた地域で、その人らしい生活が継続できる体制作りとして、地域包括ケアシステム構築が重要視されています。西諸地区の65歳以上の高齢化率は35.3%（2015年 日本医師会データ）で、高齢者世帯や高齢者の独居も増えています。これからも、回復期リハビリ病棟の機能を十分に活かし、多職種医療チームで専門性の高い支援を目指していきたいと考えます。

4階西病棟看護師長
久土 和子

この情報誌を通して多くの方が健康維持につなげていただけるよう今年も気持ちを新たに頑張りたいと思います。本年も臨床栄養室をよろしくお願い申し上げます。

～行事と食べ物～



★節分(2月3日)：節分

立春・立夏・立秋・立冬の前の日のことを節分といいますが、2月の節分が特に知られています。

魔除けとして柗にいわしの頭を刺して飾り、豆をまき、年の数と一つ余分に福豆を食べて無病息災を祈ります。最近では、全国的に恵方巻きを食べる習慣が広まっています。



★桃の節句(3月3日)

ちらし寿司・ひなあられ・蛤のお吸い物

五節句の一つ。蛤は、蛤の貝殻がぴったりと対になっていることから、仲の良い夫婦を表し、一生一人の人と添い遂げるようにという願いが込められています。



イラスト提供：ばばれ



～からだが温まる！りんご生姜ドリンク～



◆材料<1人分>

- りんご 4分の1
- 生姜すりおろし 少々
- お湯 90ml
- 蜂蜜 大さじ2



◆作り方

- ①りんごをすりおろす。
(皮付きの方が色が綺麗です！)
- ②コップにすりおろしたりんご、
生姜、蜂蜜を入れお湯を注いでかき混ぜる。



～食事バランスガイド～

食事バランスガイドとは**何をどれだけ**食べたら良いかを**主食・副菜・主菜**等に分けてイラストで示したものです。厚生労働省と農林水産省により平成17年に作成されました。

★コマの上の料理グループほど重要

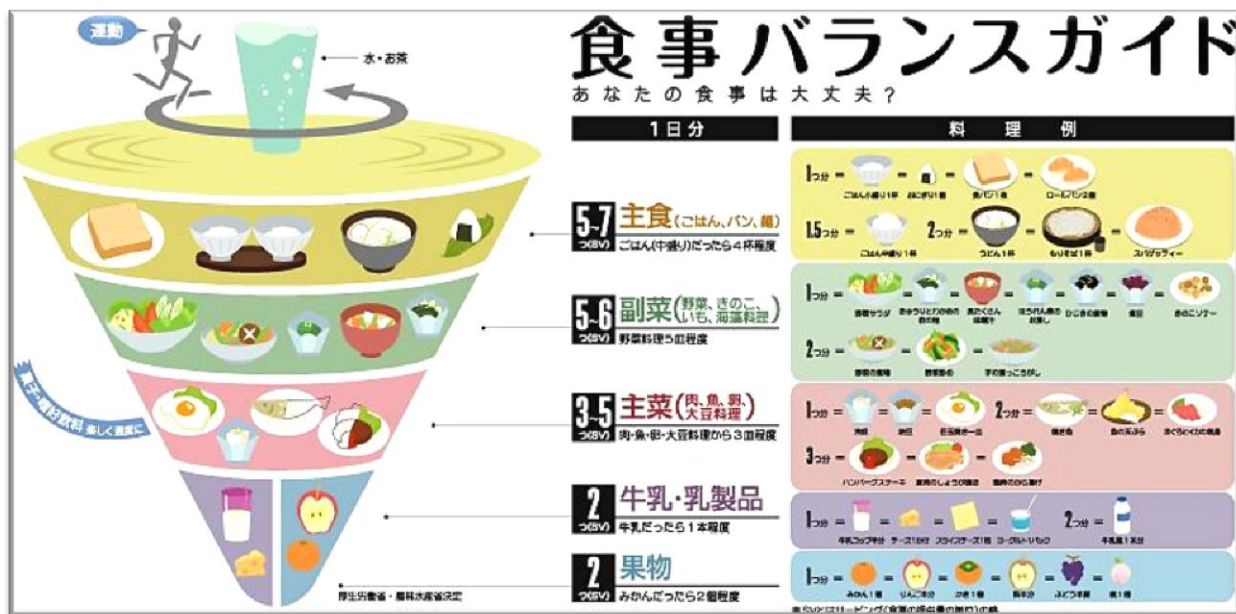
食事バランスガイドのコマには5つの料理グループが描かれています。コマの上から「主食」「副菜」「主菜」「牛乳・乳製品」「果物」となっており、**上にある料理グループのものほどしっかり食べる必要があります。**

★「どれだけ食べるか」は料理を「…つ」で数える

食事バランスガイドでは、コマに描かれている料理のイラストを目安に、料理を

「1つ」「2つ」と「…つ(SV=サービング)」という新しい単位で数えます。

5つの料理グループごとに「1つ」の目安となる量が決められていて、さらに一日にとる目安の量が示されています。



例えば、5つの料理グループの中の何かが欠けたり、また1つのグループだけを極端に多くとりすぎると、**コマは倒れてしまいます。**

コマをよく見ると身体にかかせない「**水・お茶**」は**コマの軸**として描かれています。そして一番上には人が運動しているイラストがあります。

健康のためには

食事と運動がセットになっていることがよく分かりますね！

食事バランスガイドを参考に、バランスよく食事をする習慣を身につけましょう！

神経内科



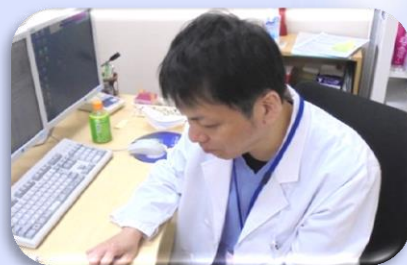
脳神経内科
高口 剛

皆様、こんにちは。鹿児島大学病院神経内科より参りました、高口 剛と申します。現在は鹿児島市医師会病院に勤務しており、2018年4月より月に2回、木曜日に小林市立病院で診療させていただいております。私自身は脳卒中を専門に扱うことが多かったのですが、現在の勤務先である鹿児島市医師会病院はパーキンソン病や認知症、また脳梗塞や脳出血など、急性期から慢性期まで幅広く診療にあたっております。そして、当院では主にパーキンソン病をはじめとした変性疾患からてんかん、自己免疫性疾患などやはり幅広い患者さんに対応させていただいております。

地理的に宮崎市内からも鹿児島市からも遠方であるため、小林地区の拠点病院として奮闘しておりますが、どうしても検査機器などの関係で他院へ紹介させていただくこともあります。その際はしっかり情報提供書を作成いたしますのでご安心ください。とはいえ、まずは疾患を見つけ出すところが始まりです。そのためには皆様ご自身の身体により注意を向けていただき、気になることがあればかかりつけ医へまずは相談し、その上で必要があれば当院へご紹介させていただくという流れが必要になります。

最近、手足が動かしにくかったり、以前より転びやすくなったりした方、手足にしびれがある方などはご相談いただければと存じます。何卒よろしくお願い致します。

外来の様子



🌸 今回のお花

小林華道連盟より
毎週すばらしいお花をいただいております。



地域医療連携室よりお知らせ

- 平成26年4月より待ち時間短縮を目的として事前予約が必要になりました。かかりつけの病院よりFAXにて予約となります。

予約に関しまして、ご不明な点などありましたら地域医療連携室までご相談下さい。

- 受付時間：平日 9:00～16:00
TEL：23-8225（直通）
FAX：23-8226（直通）

- ※上記時間外のFAXは翌診療日の対応となりますのでご了承下さい。

- 予約受付時間の変更について
CT・MRI 検査依頼票★
受付時間 平日 8:30～17:00 → 平日 9:00～16:00

地域の先生方からのご要望等に少しでもお応えできるよう取り組みながら、スムーズな医療連携を心掛けて参りますので、お気づきの点等がございましたら、地域医療連携室までお気軽にお申し付けください。

患者さんからの
予約変更は
午後1時より受付
けています★

9年ぶりに小児科医が常勤します

4月より小児科医が着任することが決定しました！
平日の診療、夜間診療など、保護者の負担が少しでも軽減になるのではないのでしょうか？
詳細はまだはっきりしませんが、嬉しいご報告です！
また運用が決まり次第、当院のホームページなど随時UPしていきます！
こすもスマイルでも、医師の紹介などしていきますので、お楽しみに！
*今のところ、地連スタッフも詳細を知りたくうずうずしている状況です♪
楽しみですね♪

🌸 地連スタッフのひとこと 🌸
医療相談員 鶴 千江美



弥生3月、いよいよ平成も残すところあと僅かとなり寂しい想いもありますが、新しい元号への期待も膨らみます。

この春、卒業、進学、就職など、新たな人生をスタートされる方も多いことと思います。体調を整えて初志貫徹されますことを心より願っています。🌸🌸🌸🌸🌸🌸